



NANKO PARK

Nanko Park is considered to be the oldest Japanese-style park, created in 1801 by Sadanobu Matsudaira, the lord of Shirakawa Domain. Under his philosophy of "Shimin-Kyoraku", which is that beauty should be enjoyed by all regardless of rank, Sadanobu built a teahouse "Kyorakutei" in Nanko Park. He enjoyed spending time there with people from different backgrounds.

This park features a variety of plants such as pine trees, Yoshino cherry trees, and maple trees from Arashiyama. People enjoy the seasonal beauty of nature all year round at Nanko Park.

南湖公園は、白河藩主松平定信により1801年に築造された最古の日本庭園とされています。「士民共楽（武士と庶民が共に楽しむ）」の理念のもと、定信は園内に「共楽亭」という茶室を造り、さまざまな人々と時を共にしました。

湖畔には、松・吉野の桜・京都嵐山の楓などさまざまな植物が植えられ、一年を通して、訪れた人々に四季の美しさを楽しませてくれます。

アメリカでは秋になると、かぼちゃ味の食べ物（コーヒーも！）がたくさん店頭に並びます。

11月第4木曜日に行われる“Thanksgiving Day（感謝祭）”では、家族が集まって七面鳥やかぼちゃ料理（パイ・スープ・スイーツなど）をおなかいっぱい食べます。この行事はもともと、アメリカに渡ったイギリス人がネイティブアメリカンを招いて、一緒に収穫の神に感謝したことが起源とされています。

私も毎年、ALTの先生たちと一緒に、料理を持ち寄ってお祝いしています。



テイラー・マーリー先生
(アメリカ合衆国)

英語でひとつ！

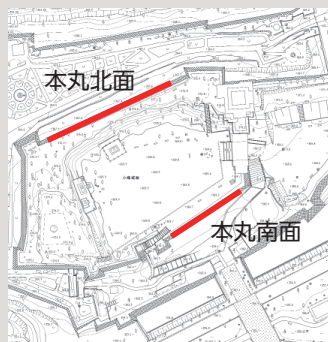
Hello

Stop and smell the roses.



（立ち止まってバラの香りをかいでごらん）

※仕事などで忙しくしている人に「リラックスして今を大切に、人生を楽しんで」と伝えたいときに使います。



本丸南面・北面の位置

石垣の最も下の石材（根石）は、土に埋もれていることが多いため変形しにくく、状況を確認すること、本来の石垣の形状など、石垣修復の参考となる情報を得ることが出来ます。

本丸南面では、石垣の両端部と中央部の3か所で根石調査を行いました。確認した根石の位置から、石垣は直線に配置されていたと想定できました。

一方、本丸北面では、平面形がわずかに円弧状であることが確認できました。

また、本丸南・北面の調査では、石垣を構築する範囲の地盤を掘り込み、敷き詰めた川原石の上に根石を設置していること、根石の前面を川原石で埋めていることなども確認できました。

現在、地上で確認できる石垣の表面では、さまざまな積み方が見られます。これは、江戸時代に修復が行われたことによる、その時々技術の表れです。

小峰城の石垣

⑧ 災害復旧で分かったことー
石垣の根石の調査

文化財課 ☎ 2310

石垣復旧メモ

根石は、石垣の形状や角度の基準となります。また、長い年月、石垣の荷重を受け、安定した状態にあると考えられることから、解体は行っていません。問題がある場合は、根石より上部の工夫で解消しています。

しかし、これまで根石は、構築当初の形が残されているのか、修復の手が及んでいるのかを知ることができませんでした。

今回の根石調査は、これまで不明であった構築時期の根石の姿や石垣構築技術を知るうえで、重要な情報をもたらしました。



本丸北面石垣の根石